



なかよし

R6年 11月

市野谷つばさ保育園

運動会が終わり、子どもたちの顔つきも一回りお兄さん・お姉さんになったような気がします。

園では次の発表会へ向け劇遊びを楽しむ笑顔や元気な歌声でいっぱいです。

今月もさまざまな活動を通して子どもたちと一緒に多くのことを経験し、感じ、吸収していけるような環境作りを行っていきたいと思います。



1日(金) 幼児組徒歩遠足

★詳細は配信されている手紙をご覧ください。

5日(火) 乳児身体測定
巡回相談

7日(木) 幼児組身体測定

8日(金) 避難・消火訓練(総合)

14日(木) 職場体験(流山北小職員)

就学情報交換会(ひまわり組)

16日(土) 子育て相談会

21日(木) お誕生会

★10:30開始予定です。

30日(土) ハンドボール体験会

※年間行事予定でお知らせしていた15日(金)の収穫祭ですが、作物収穫の日程により下旬へと変更させていただきます。日程は決まり次第お知らせしますので、よろしくお願いたします。

おねがい

○以前園日よりでもお願いしていますが、集金は朝の登園時間にお持ちください。

夕方は事務所職員が不在にしていることが多くお預かりが難しいため、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

○子どもたちと部屋の鍵は保育者または保護者の大人が開閉するという約束になっていますが、お迎え時に乳児組保育室の柵の鍵を子どもたちが開ける姿をよく見かけます。幼児組では自分たちで部屋から出て戻ってくるのができたり、出る時は保育者に伝えるなどの約束ごとが守れるようになってきますが、小さいクラスほどそれはできません。良い悪いもわからず真似ることもあります。

園ではそれがどうしてダメなのか、理由を子どもたちと考えながら伝えるようにしています。「先生に怒られるからダメ」「ルールだからダメ」ということではなく、なぜその約束があるのか、お子さんと一緒に考えながらお話していただくと嬉しいです。

保育目標

すみれ→・秋の自然を身近に感じ、いろいろなものに興味を持ち、楽しい気持ちを共有する。

・身近な人との関わりの中で子どもが伝えようとする思いを受け止め、代弁しながら喃語や発語が豊かになる。

つくし→・秋の自然や食物に興味を持つ。

・身の回りのことを少しずつ自分の力でやろうとする。

たんぽぽ→・イメージや簡単なルールを共有し、集団で遊ぶ楽しさを知る。

・気温に合わせた衣類を着用し、快適に過ごす。

ゆり→・製作や劇遊びなどを通して表現する楽しさを味わう。

・秋の自然に親しみながら遊びに取り入れて楽しむ。

ばら→・劇遊びを通して友だちとイメージを共有する楽しさを味わう。

・クラスで協力して物事を創造したり問題を解決したりしようとする。

ひまわり→・自信をもって堂々と表現することを楽しむ。

・友だちと意見を出し合い、イメージを膨らませながら遊びを展開させる。



【つばさシェアよりこんな意見届きました！！】

登園時に「行きたくない！」「離れたくない！」と泣いてしまうことがある。無理やり引きはがすのではなく、自分で切り替えられたらいいなあ。(保護者より)

活動と活動の切り替えに時間がかかり、どうしても気持ちが向かない時、どんな声掛けをしたら気持ちが向くかなあ。いい方法や声掛けはあるかなあ？(保育者より)

分かる！と共感できる保護者や保育者もいるのではないのでしょうか？

そこで今回は【気持ちを切り替える声掛けや対応】をテーマに【つばさシェア】にて皆様から、上手くいったエピソードや逆に共感できる出来事など意見を集めたいと思います♪保護者も保育者も一緒に考えていけたら嬉しいです♪是非、ご協力お願いします！

いただいたご意見や体験エピソードは、匿名で次回の園だよりでご紹介させていただきます。



子育て支援より

是非こちらからポチッとお願いします！！

歯科検診を終えて

先日歯科検診がありました。今回今までになく先生からご指摘いただいたお子さんが多く、中でも一番多かった『過蓋咬合(かがいこうごう)』について少し触れたいと思います。

『過蓋咬合』とは、噛み合わせた時に上の前歯が下の前歯を覆い隠してしまう歯並びの状態です。噛み合わせが深すぎて、下の歯がほとんど見えない状態を指します。何が良くないのかというと、顎の成長を止めてしまうとのことです。その他にも歯並びや噛み合わせに不調が出たり、顎関節症のリスク、歯と舌の位置が不適切になることによる発音の問題などさまざまな問題が起こることが懸念されます。

こうなると歯医者での矯正治療も必要となってくるのですが、今はまだ未就学時の子どもたちなので、お家でできる予防策でできるだけ口回りの筋力アップでこれらのリスクを下げたいものです。先生に伺った対応策をいくつかご紹介します！

★前歯同士をカチカチ噛み合わせさせて噛みちぎる訓練をする。

丸かじりなどを多く取り入れてかじり取ることも良い。

★「あいうべ体操」で口回りの筋力アップや舌の動きを強化していく。

★食べ物も柔らかいものが多いと飲み込んでしまいがちになるので、要注意！

★風船を膨らませたり昔ながらのふきもどしの玩具は楽しく遊びながら口回りの筋力アップにつながるのでオススメ！

この他にも普段から正しい姿勢を保つことも顎や歯の発育には良い影響を与えます。歯の健康は全身の健康に影響します。今回『要観察』『治療しましょう』と言われた歯も乳歯だから…と放っておかず、一度歯科医院などで診てもらいいつまでも自分の歯で元気に過ごせるようにしていけるといいですね。

